

全国統一公開模擬試験

国税徴収法 結果報告

2026年受験対策の全国統一公開模擬試験が資格の大原グループ各校等で開催されました。本番さながらの模擬試験として、受験生の熱い思いが感じられる試験となりました。

1. 総 評

◆第一問の問題は…

問1の個別理論は現時点では暗記ができていない方が多く見受けられましたが、問2の差押え財産の選択については概ねしっかりと解答できていました。また、問3の差押えの解除の手続については問われている内容の判断が難しい問題であり、完成度の低い答案が見受けられました。

◆第二問の問題は…

複合的な論点について解答する問題でしたが、暗記だけでは対応できない論点も多くあり、得点がのばせていない答案が見受けられました。暗記も不可欠ですが解説まで読み込み、各規定の理解を意識することで、さまざまな論点への対策を講じましょう。

2. 試験結果による合格の目安

<i>M e s s a g e</i>	点数・分布
◎合格圏内です。◎ この勉強方法を最後まで守って下さい。	100点 ～69点
○ほぼ合格圏内です。○ しかし、気を抜かずいっそうの努力をして下さい。	68点 ～61点
○合格圏内まであと一歩です。○ 本試験までもう一度、各項目をチェックし直して下さい。	60点 ～50点
○合格圏内まで努力を要します。○ 勉強時間を増やして、苦手問題を克服して下さい。	49点 ～37点
○合格圏内まで相当の努力を要します。○ スケジュールを組み直して、基本問題を徹底的に繰り返して下さい。	36点 ～ 0点

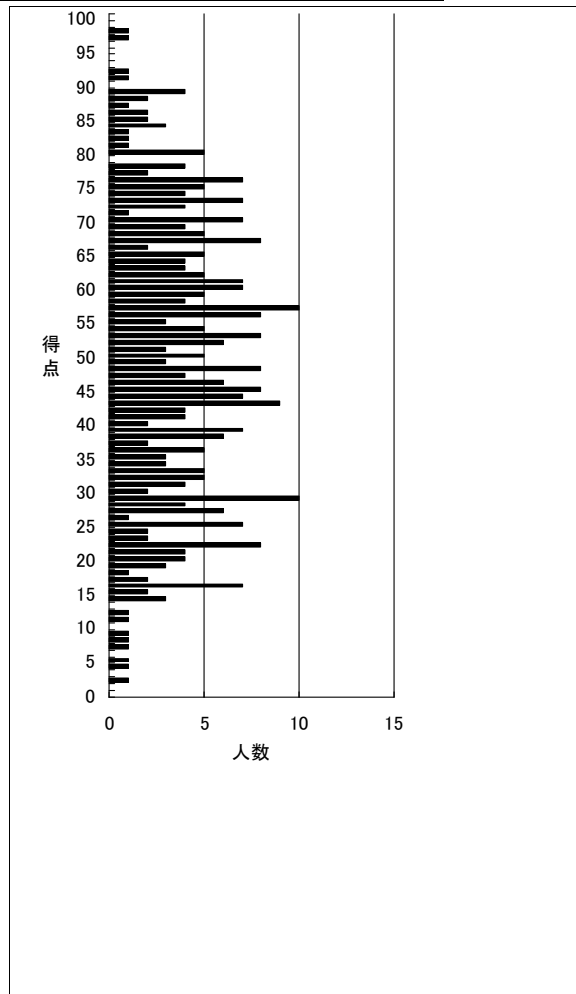
得点分布表

2026年度国税徴収法 全国統一公開模擬試験

(出力条件) 全国集計

	受験者数	得点1	得点2	得点3	合計
平均	346	23.5	26.1	0.0	49.5

得点	順位	人数	得点	順位	人数
100			50	171	5
99			49	176	3
98	1	1	48	179	8
97	2	1	47	187	4
96			46	191	6
95			45	197	8
94			44	205	7
93			43	212	9
92	3	1	42	221	4
91	4	1	41	225	4
90			40	229	2
89	5	4	39	231	7
88	9	2	38	238	6
87	11	1	37	244	2
86	12	2	36	246	5
85	14	2	35	251	3
84	16	3	34	254	3
83	19	1	33	257	5
82	20	1	32	262	5
81	21	1	31	267	4
80	22	5	30	271	2
79			29	273	10
78	27	4	28	283	4
77	31	2	27	287	6
76	33	7	26	293	1
75	40	5	25	294	7
74	45	4	24	301	2
73	49	7	23	303	2
72	56	4	22	305	8
71	60	1	21	313	4
70	61	7	20	317	4
69	68	4	19	321	3
68	72	5	18	324	1
67	77	8	17	325	2
66	85	2	16	327	7
65	87	5	15	334	2
64	92	4	14	336	3
63	96	4	13		
62	100	5	12	339	1
61	105	7	11	340	1
60	112	7	10		
59	119	5	9	341	1
58	124	4	8	342	1
57	128	10	7	343	1
56	138	8	6		
55	146	3	5	344	1
54	149	5	4	345	1
53	154	8	3		
52	162	6	2	346	1
51	168	3	1		
			0	347	



設問毎 得点分布表

2026年度国税徴収法 全国統一公開模擬試験

(出力条件) 全国集計

	受験者数	得点1	得点2	得点3	合計
平均	346	23.5	26.1	0.0	49.5

得点1 (50点満点)

得点	順位	人数	上位%
50			
49			
48	1	2	0.29
47	3	2	0.87
46	5	4	1.45
45	9	3	2.6
44	12	5	3.47
43	17	3	4.91
42	20	7	5.78
41	27	5	7.8
40	32	9	9.25
39	41	4	11.85
38	45	7	13.01
37	52	2	15.03
36	54	6	15.61
35	60	15	17.34
34	75	7	21.68
33	82	6	23.7
32	88	6	25.43
31	94	6	27.17
30	100	5	28.9
29	105	15	30.35
28	120	13	34.68
27	133	6	38.44
26	139	7	40.17
25	146	8	42.2
24	154	8	44.51
23	162	9	46.82
22	171	6	49.42
21	177	11	51.16
20	188	11	54.34
19	199	9	57.51
18	208	21	60.12
17	229	12	66.18
16	241	14	69.65
15	255	11	73.7
14	266	11	76.88
13	277	6	80.06
12	283	8	81.79
11	291	6	84.1
10	297	5	85.84
9	302	13	87.28
8	315	4	91.04
7	319	10	92.2
6	329	3	95.09
5	332	4	95.95
4	336	6	97.11
3	342	1	98.84
2	343	3	99.13
1			
0	346	1	100.0

得点2 (50点満点)

得点	順位	人数	上位%
50	1	2	0.29
49			
48	3	1	0.87
47	4	1	1.16
46	5	1	1.45
45	6	3	1.73
44	9	5	2.6
43	14	2	4.05
42	16	5	4.62
41	21	9	6.07
40	30	12	8.67
39	42	11	12.14
38	53	9	15.32
37	62	12	17.92
36	74	13	21.39
35	87	4	25.14
34	91	16	26.3
33	107	9	30.92
32	116	16	33.53
31	132	13	38.15
30	145	8	41.91
29	153	8	44.22
28	161	6	46.53
27	167	10	48.27
26	177	5	51.16
25	182	17	52.6
24	199	7	57.51
23	206	19	59.54
22	225	7	65.03
21	232	10	67.05
20	242	9	69.94
19	251	7	72.54
18	258	8	74.57
17	266	6	76.88
16	272	9	78.61
15	281	4	81.21
14	285	3	82.37
13	288	3	83.24
12	291	5	84.1
11	296	5	85.55
10	301	8	86.99
9	309	10	89.31
8	319	5	92.2
7	324	7	93.64
6	331	4	95.66
5	335	1	96.82
4	336	3	97.11
3	339	2	97.98
2	341	2	98.55
1			
0	343	4	99.13

2026年7月20日

2026年受験対策 全国統一公開模擬試験 正答率表

国税徴収法

〔第一問〕

「問1」

(1) 申請による換価の猶予については、本年度の出題の可能性の高い理論であり、正確に暗記してほしい論点です。ほとんどの方が適切に解答できていました。

4点(5点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

(2) 分割納付については、本年度の出題の可能性の高い理論であり、正確に暗記してほしい論点ですが、現時点では暗記の精度の低い答案が見受けられました。

4点(7点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

(3) 罰則については、本年度の出題の可能性の高い理論であり、正確に暗記してほしい論点ですが、現時点では暗記の精度の低い答案が見受けられました。

5点(8点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問2」

財産の選択についてはしっかりと判断できていましたが、表現が不足している解答が多く見受けられました。平成20年度本試験において類似形式の出題がなされていますので、しっかりと見直しを行ってください。

7点(10点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問3」

差押解除まで現時点で準備できている答案はほとんどありませんでした。

10点(20点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

〔第二問〕

「問1」

差押手続はほとんどの方が適切に解答できていましたので、確実に得点してほしい内容でした。

10点(11点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問2」

「金銭化の方法」という指示からの読み取りができず、解答範囲の絞り込みができていない答案がありました。

1点(3点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問3」

給与の差押可能額は、ほとんどの方が適切に解答できていましたので、確実に得点してほしい内容でした。

7点(8点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問4」

換価配当の論点の中でも、過去の本試験において出題頻度の高い公売保証金の取扱いであり、しっかりと対応できている答案がほとんどでした。

6点(7点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問5」

参加差押えが同時にされた場合の論点に対応できていない答案がありましたが、ほとんどの方が適切に解答できていましたので、確実に得点してほしい内容でした。

12点(14点配点)を目標に得点してほしい内容でした。

「問6」

暗記だけでは解答できない論点であり、繰上請求に気づいている答案はあまりありませんでした。

4点(7点配点)を目標に得点してほしい内容でした。